

平成 28 年度
事業報告 ~~(案)~~

1. 会員加入状況
2. 給付金事業
3. 勤労者の健康維持増進に係る事業
4. 勤労者の老後生活安定事業
5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業
6. 勤労者の財産形成に係る事業
7. その他サービスセンターの事業

一般財団法人 乙訓勤労者福祉サービスセンター

1. 会員加入状況

(1) 入会状況

年 月 日	事業所	会員数
平成16年 4月 1日	548	1,538
平成17年 4月 1日	602	1,652
平成18年 4月 1日	679	1,790
平成19年 4月 1日	746	1,965
平成20年 4月 1日	860	2,174
平成21年 4月 1日	924	2,326
平成22年 4月 1日	944	2,396
平成23年 4月 1日	1,004	2,439
平成24年 4月 1日	1,081	2,559
平成25年 4月 1日	1,032	2,487
平成26年 4月 1日	1,004	2,453
平成27年 4月 1日	979	2,245
平成28年 4月 1日	928	2,218
平成29年 4月 1日	887	2,380

(2) 行政区別会員数

行政区	会員数	占有率	人口	対人口加入率
向日市	342人	14.4%	55,280人	0.6%
長岡京市	1,531人	64.3%	80,827人	1.9%
大山崎町	195人	8.2%	15,365人	1.3%
その他	312人	13.1%		
計	2,380人	100.0%		

※会員数は、4月10日現在

※人口は、4月1日現在

2. 給付金事業

(1) 共済給付事業

※件数()内は、前年度実績

区 分	給付金額	件数	金額 (千円)
結婚祝金	10,000	32(17)	320,000
出産祝金	10,000	37(37)	370,000
入学祝金 (小学校)	5,000	40(37)	200,000
入学祝金 (中学校)	5,000	46(46)	230,000
成人祝金	10,000	3(2)	30,000
銀婚祝金	10,000	19(17)	190,000
真珠婚祝金	5,000	9(17)	45,000
珊瑚婚祝金	5,000	10(18)	50,000
ルビー婚祝金	5,000	12(17)	60,000
サファイヤ婚祝金	5,000	8(13)	40,000
金婚祝金	10,000	21(13)	210,000
還暦祝金	5,000	35(47)	175,000
永年勤続祝金 (10年)	5,000	61(60)	305,000
永年勤続祝金 (15年)	5,000	53(54)	265,000
永年勤続祝金 (20年)	10,000	48(22)	480,000
永年勤続祝金 (25年)	5,000	29(31)	145,000
永年勤続祝金 (30年)	10,000	15(18)	150,000
永年勤続祝金 (35年)	5,000	16(13)	80,000
死亡弔慰金 (会員：～64歳)	200,000	0(3)	0
死亡弔慰金 (会員：65歳～)	100,000	6(4)	600,000
死亡弔慰金 (会員の配偶者)	50,000	6(8)	300,000
死亡弔慰金 (会員の子)	20,000	1(3)	20,000
死亡弔慰金 (会員の親)	5,000	38(39)	190,000
傷病見舞金 (14～29日)	5,000	17(18)	85,000
傷病見舞金 (30～59日)	10,000	14(20)	140,000
傷病見舞金 (60～89日)	15,000	10(6)	150,000
傷病見舞金 (90～119日)	20,000	2(5)	40,000
傷病見舞金 (120日～)	25,000	10(10)	250,000
重度障害見舞金 (1～3級/～64歳)	200,000	1(0)	200,000
重度障害見舞金 (交通事故/～64歳)	300,000	1(0)	300,000
重度障害見舞金 (1～3級/65歳～)	100,000	0(0)	0
障害見舞金 (不慮の事故)	～100,000	2(0)	75,000
障害見舞金 (交通事故)	～200,000	2(2)	24,000
災害見舞金 (自然：床上浸水)	1,000	0(1)	0
合 計		604 (598)	5,719,000 (5,435,000)

3. 勤労者の健康維持増進に係る事業

(1) 人間ドック利用補助事業

人間ドック利用補助 (自己負担 8,000 円以上) 年 1 回 4,000 円

区 分	利用者数	助成金
人間ドック利用補助 (23 年 4 月以降)	129(128)	516,000

〔注意〕人間ドック利用補助「A」は、23 年度から廃止。

(2) 法定定期健康診断、生活習慣病検診費用の補助事業

法定健康診断利用補助 A (事業主負担 5,000 円以上) 年 1 回 1,000 円

法定健康診断利用補助 B (事業主負担 5,000 円未満) 年 1 回 800 円

区 分	利用者数	助成金
利用補助 A	240(327)	240,000
利用補助 B	121(74)	96,800
合 計	361(401)	336,800

(3) 情報提供事業

①ピロティニュース

- ・健康豆知識 (楽水庵よりの記事) を 1 2 回シリーズで掲載。
- ・初心者のパソコンちょっと知識を 5 回掲載。(ピロティおとくに独自作成)
- ・地域情報として「おとくにカレンダー」「タウン情報」「ホール情報」「健康ウォーク」をそれぞれ 1 2 回掲載。
- ・新たな提携施設の案内
- ・その他チケット類の料金改定や会員事業所の広告掲載など不定期にて掲載。
- ・価格改定やチケット類の取り扱い変更などの会員への告知。
- ・既加入会員店や新規加入店などのお得情報の掲載。

②ホームページ

- ・ピロティおとくにの全体案内を常に掲載。また、広告バナーに「全労済」「労金」「全福センター」「小規模企業共済」「京都府労働者福祉協議会」を掲載。
- ・お得なチケットや期間限定のチケット販売の掲載。
- ・取り扱いチケットの価格変更など、内容変更時の都度更新。

③メールマガジン

- ・メールマガジンにて、登録会員にお得情報や、価格改定の案内などの配信。
- ・お得チケットや期間限定や取扱期間の短いチケット販売の配信。

④携帯メール (TSメール)

- ・ピロティおとくに案内及び、各種特典付施設の掲載。
- ・物品販売受付の提起配信及び、やホテル de グルメの応募案内の毎月配信と受付。
- ・お得チケットや期間限定チケット、取扱期間の短いチケット販売の配信と受付。
- ・会員事業所のイベントやお得情報の携帯会員への配信。

4. 勤労者の老後生活安定事業

(1) セミナーの開催

乙訓地区労働者福祉協議会との共催で、講師に芦原睦先生を招き「ライフプランセミナー“自分発見と素敵な対人関係”」を開催。平成29年2月10日

5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業

(1) 文化教養事業

1) 事業名 アレンジメント教室 平成28年9月11日 26名参加

2) その他事業

・通信教育講座利用補助 (NHK学園) 1(2)名

・映画入場券の斡旋 (東宝、イオンシネマ久御山、全福センター斡旋等)

928(835)枚

・スーパー銭湯入場券の斡旋

(ひじりのね、仁左衛門の湯、竹の郷、美人の湯、ハーバーランド) 6, 161(6,726)枚

・遊園地等入場券 (京都水族館、ひらかたパーク、ナガシマリゾート等) 583(812)枚

・観劇入場券 (よしもと、長岡京記念文化会館、新歌舞伎座等) 112(85)枚

・各種入場券 (デリ・アート、オトノワ、グリークス) 97(118)枚

・アフター5クラブ (チケットぴあ) 231(217)枚

・その他チケット (高槻市立芥川緑地プール、全福センター等) 21(36)枚

(2) スポーツ事業

1) 事業名 ハイキング「京都一周トレイル (北山東部コース2)」

平成28年10月2日 4名参加

ロングランボウリング 平成28年11月1日～30日 6名参加

※全福センター近畿ブロックのスコアランキングにもエントリー

2) その他事業

・向日市民プール入場券 3, 466(2,721)枚

・ゆめパレアむこう入場券 164(164)枚

・フィットネスクラブ「コスパ」入場券 220(179)枚

(3) レク・旅行事業

1) 事業名 主催「2016夏!ピロティおとくにビアパーティー」

平成28年7月15日 47名参加

主催「グループバス貸切 かにバイキングツアー」

平成28年11月12日 33名参加

共催 京都労働者福祉協議会後援事業 「2016健康ハイキング」

琵琶湖疎水 明治ロマンの道ウォーク

平成28年11月4日 6名参加

2) その他事業

平成28年度は、会員へのサービス向上を目的に会員要望に応える対応とメニューの追加などを行いました。具体的には、新たなレジャー施設との提携と要望の多いユニバーサル・スタジオ・ジャパン入園券の取り扱いを前年度に引き続き実施し、その斡旋については5月と10月の2回に分け募集を行うという対応を図りました。

また、姫路セントラルパークの入園券についても購入枚数や有効期限の取り扱いなどを考慮し、安価の仕入れを実現、補助費を最小限に抑えながらの導入を図りました。

・ジェフグルメカード（全国共通食事券）	11,945 (10,268)枚
・ホテルdeぐるめ申込者数	1,240 (1,165)名
・東京ディズニーリゾート	192 (154)枚
・ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	64 (100)枚
・ビアガーデンクーポン券	59 (74)枚
・プリペイドカード(都カード)	173 (239)枚
・長岡京駅西駐車場券	2,046 (1,320)枚
・湯快リゾート（宿泊券）	118 (23)枚
・姫路セントラルパーク	48枚
・新幹線チケット（回数券）	436 (402)枚

※新幹線チケットの取り扱いについて、より会員が使い易くするため、注文から発注、受渡の期間短縮を図るとともに、仕入れ価格の値引きもあり、会員ニーズに応えるため、予算内での販売枚数増加の対応を図りました。

(4) 旅行補助事業

旅行補助 A（公的宿泊施設の宿泊を伴う）	年1回	4,000円
旅行補助 B（公的宿泊施設の宿泊を伴う）	年1回	2,000円

（ただし、AまたはBのどちらかを1人年1回に限る）

区 分	利用者数	助成金
旅行補助 A（自己負担8,000円以上）	753(712)	3,012,000
旅行補助 B（自己負担8,000円未満）	11(3)	22,000
合 計	764(715)	3,034,000

6. 勤労者の財産形成に係る事業

(1) 協調融資、勤労者住宅資金融資に対する保証料の一部補助

行政と近畿労働金庫がタイアップしている協調融資制度（生活資金、教育資金、育児休業資金、在宅介護支援対策資金）・勤労者住宅資金融資の保証料一部補助について、6月号と7月号に折り込みチラシを実施しましたが利用はなし。

7. その他の事業

(1) 広報宣伝活動事業

- ・ピロティニュースを毎月発行。

- ・経費削減として、効率的な仕分け作業などの観点から、納期が現行より短期間の対応を図れる印刷業者への変更を行いました。
- ・平成28年度はピロティおとくに設立20周年であり、その記念行事（特別クーポン券利用）に関する記事を11月号から1月号まで4回連続で掲載し利用促進を図った。
- ・乙訓地域に対する広域な情宣活動の一環として、京都新聞の洛西版にピロティおとくにが設立20周年を迎えたことに加え、サービス内容の一部紹介や、入会に繋げるための記事掲載の取り組みを行った。
- ・インターネットのホームページや携帯電話を利用したピロティおとくに情報サイトでピロティニュースに掲載が間に合わない情報を随時掲載と配信。
- ・連合乙訓地域協議会の2市1町への自治体要請における要請内容の作成と依頼を実施。
- ・乙訓地区労働者福祉協議会の自治体要請における要望書の提供。
- ・会員サービス向上を目的として営業時間延長を引き続き会員への周知を図るために5月号、2月号のピロティニュースに記事を掲載、4月、8月、12月に発行したチケット類の斡旋価格表へも記事を掲載。

(2) 加入促進活動事業

- ・2市1町の各種団体への紹介依頼を行い、その事業所への営業活動による会員拡大に取り組んだ結果、新規で38事業所、47名の入会につながった。
 - ※1事業所の入会と1事業所における継続営業活動中
- ・2市1町の広報誌（28年7月、8月、11月、12月号、29年2月号）に会員募集記事を掲載。
- ・2市1町商工会会員広報誌へ紹介ビラの折り込みを実施。
 - （向日市、長岡京市、大山崎町…28年11月）
- ・長岡京市職員厚生会のカフェテリアプラン会員に対する継続加入依頼に加え、新規での加入促進を実施し21名加入。
- ・既会員の紹介による勧誘活動を実施。（紹介者が入会した場合に薄謝進呈）
- ・4月11日～5月9日（5月入会）の「新規入会キャンペーン」および、1月11日～2月9日（2月入会）での「既加入事業所追加入会キャンペーン」を実施し、合計で『30名』の入会。
- ・乙訓地域メーデー〔4月〕と2市1町のイベント（長岡京ガラシャ〔11月13日〕、天王山ゆひまつり〔11月6日〕、向日市まつり〔11月19日〕）でのPR活動を実施。
- ・退会防止のため、既加入事業所で利用できるクリスマスケーキ、忘・新年会限定特別クーポン券の斡旋販売（67枚）を実施。
- ・いきいき倶楽部乙訓支部だより（28年7月号、29年1月号）に会員募集記事を掲載。
- ・京都府理容生活衛生同業組合乙訓支部（28年6月、29年2月）と乙訓医師会（28年6月）への会員募集ビラの配布を実施。（28年6月）
- ・乙訓障がい者支援事業所連絡協議会の全大会（11月17日開催）にピロティおとくにの関連資料を参加者へ配布依頼。
- ・阪急西山天王山駅、JR大山崎駅、JR長岡京駅西口にて、ピロティおとくにの紹介ビラを通勤者へ配布。

- ・ピロティおとくに20周年事業の取り組み期間中、新規や追加入会者についてもご利用いただけるように情宣し、会員獲得の取り組みとした。

(3) 収益事業

会員事業所のイベントや販売促進を目的としたピロティおとくに会員向けの広告宣伝活動として、ピロティニュースやホームページの広告媒体を活用した広告収益。ピロティおとくにが所有する備品を最大限活用するなどの備品貸出収益。共済関連の窓口事務の取り扱いや様々な物品斡旋における手数料収益など、サービスセンター事業の安定した運営と会員サービスの向上を目的とした収益事業を実施。

- ・ピロティ所有の備品（印刷機・紙折機等）の有償貸出や全労済や小規模企業共済、中退共の加入促進による手数料、「近江米、カニ斡旋、家庭常備薬、お中元・お歳暮商品等」の物品斡旋による販売手数料収益事業。

※収益額 306,348円

(備品貸出：59,782円／事務手数料：96,086円／販売手数料：150,480円)

- ・ピロティニュースへ有償の折り込みチラシや広告掲載とホームページバナー広告収益事業。

※収益額 213,560円

(折り込み広告・広告掲載：177,060円／バナー広告：36,500円)

(4) その他

- ・平成28年4月でピロティおとくに20周年を迎え、記念行事として平成28年11月から平成29年1月までの3か月間、ピロティおとくにで扱うチケットや物品販売、事業の参加費などに利用できる「20周年特別クーポン券」の発行を行った。
チケットの発行と発送経費や会員のチケット紛失懸念などの観点から電子チケットとしてシステム管理を行うことにより会員が口頭にてのチケット利用とした。
- ・ピロティおとくにのサービス内容や様々情報を集約した「会員ガイド 保存版」の作成を行い、全会員への配布を行った。また、その作成については、内部で原版をすべて対応し、価格など複数の印刷業者比較を行い、発行経費を最小限に抑える取り組みを行った。
- ・ピロティニュースを読んでもらう、興味を持っていただくことを目的にクイズ掲載における景品提供の実施。(定例12回)
- ・会員への会報誌発送に伴う依頼業者の変更を行い、1件あたりの単価を下げた経費削減。
- ・円滑な事業推進と職員間の情報共有や課題解決のため、職員ミーティングの月1回開催を基本に平成28年度は定例12回、臨時4回の計16回実施。